



市民が運営する子育てサロンは、市内に170カ所以上あるよ。いろんな人たちが、子育てを支えているんだ

地域の人も知り合えるなんてすてきね

少時の時間、子供を預かってくれるサービスなんかもあるとうれいな

子育てする人たちの声に聞いていけたらいいね

サロンをお手伝いしている市民の声

ボランティアとして参加している大学生
札幌大谷大学短期大学部
専攻科保育専攻2年
みやもと あさみ
宮本 麻美さん



お母さんたちとの交流が楽しい

会場では子供とのふれあいはもちろん、お母さんたちとの交流も楽しいです。授業では学べない母親の苦労話や、授乳やおむつ交換の仕方など、貴重な話を聞ける場になっていますよ。皆さん気さくに声を掛けてくれるので、すぐに仲良くなれます。

つどいの広場 んぐまーま

札幌大谷大学短期大学部子育て支援センター(東区北16東9)
[木曜午前10時~午後3時]
同短大保育科とその卒業生でつくるNPO法人が協力して運営。初参加の方でも場に解け込めるように、スタッフが参加者同士を紹介するなど、人とのつながりをつくってくれます。



地域のきずなが生まれました

地域の子育てサロンの良さは、地域の人の間にきずなができること。子育てで疲れた様子のお母さんの背中を、サロンのスタッフがさすって励ます姿を見たとき、このサロンをつくって良かったなと思いました。もっと開催してとの声を励みに、サロンを続けていきたいです。



サロンのスタッフ
福田 幸子さん



にここ広場 発寒福祉会館(西区発寒5の3)

[第2火曜午前10時~11時30分]
「地域に子育ての拠点を」との思いからできたサロン。子育てを終えた方などが運営し、夏は水遊び、冬はクリスマス会などを開催しています。

地域の高齢者も交えての「お団子作り」に、参加者の会話が弾みました→

地域みんなで子育てを応援しよう!

子供たちが元気で豊かに育っていくためには、子育てしやすい環境づくりが重要です。そのためには、今回紹介したような地域の皆さんの協力が欠かせません。市でも皆さんの活動をしっかりと支援していきますので、街全体で子育てを応援していきましょう。

地域の皆さんが開催する子育てサロンの開催案内は市コールセンター(1☎)か、区役所(1☎)の子育て支援係(ただし東区は☎712-6331)、子育て支援総合センター☎208-7961、ホームページ(www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/R2_02.html)などでご確認ください

10カ月児健診で絵本を差し上げます

4冊から1冊選べます

親子の心がふれあうきっかけとして、市では10カ月児健診の際に絵本の読み聞かせを行ってきましたが、子供たちが豊かに育ってほしいとの思いを込め、10月からは読み聞かせに併せて絵本を1冊差し上げます。

配布場所 区保健センター 詳細

区役所(1☎)の子育て支援係(ただし東区は☎712-6331)



おふろで
ちゃぶちゃぶ
文:松谷みよ子
絵:いわさきちひろ
発行:童心社



かおかお
どんなかお
作・絵:柳原良平
発行:こくま社



がたんごん
がたんごん
作:安西水丸
発行:福音館書店



どうぶつのおやこ
画:藪内正幸
発行:福音館書店